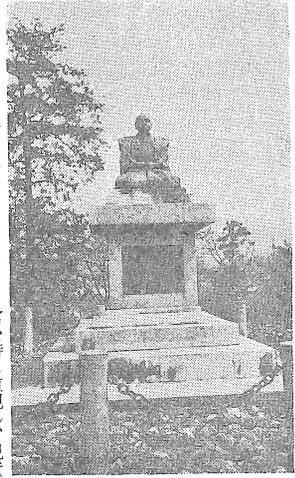


市政の窓 (4)

大洲の教育、文化



城山の藤樹先生銅像

大洲市は、文化発祥の地として知られ、また、中江藤樹先生をはじめ多くの偉人が出ました。その学徳は継承せられ、今もなお「先哲の里」として美しい郷土に永々と生き続けております。

この輝やかしい伝統と恵まれた環境の大洲こそ、たくましい身体と、豊かな心、高い知性の教育が展開される理想の地であります。

生誕百年の構想を踏まえ、家庭教育、学校教育、社会教育の三者が、それぞれの担うところ守備範囲を明らかにし、相互に補完して、教育の近代化の道を進めたいと思っております。

- 一、幼児教育について
 1. 幼稚園児の家庭教育の表態をしっかりと見つけ、指導を展開する。
 2. 小学校・保育所との関連を研究する。
 3. 保健安全教育の推進をはかる。
 4. 就学前同和教育の徹底をはかる。
- 二、学校教育について
 1. 地域社会に密着した学校経営

ここから本当の近代化された学校教育が生まれるものであり、そして情緒障害児治療学級の開設に努めます。

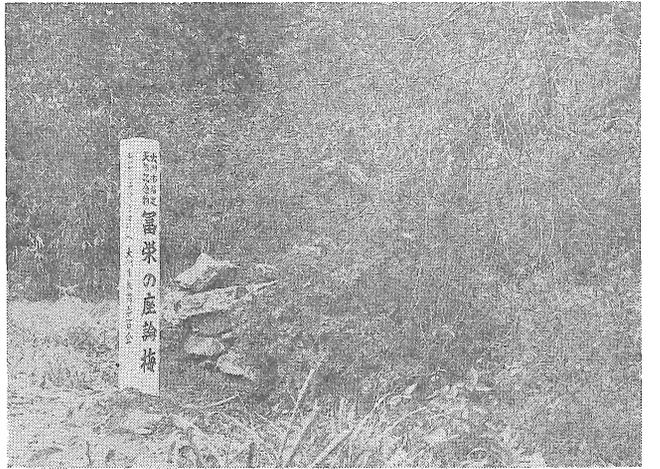
- 2. 奨学金の増額を図ります
- 3. 教育研究所の中江藤樹先生の研究活動の発展を大いに進めたいと思っております。
- 6. 文化財保護の振興のために

めるため、昭和五十一年には藤樹会の全国研究大会を大洲市で開く予定です。

4. 学校給食・学校統合も重要案件になると考えます。
- 三、社会教育について
 1. これからの社会教育は、従来奨励助長されてきた学級、講座などに代表される狭い意味での社会教育だけでなく、市民生活のあらゆる機会と場所において行われる各種の学習を教育的に高める活動を総称するものとして広く捕えて取りかきたいと考えています
 2. 中央・地区公民館の機能の整備を進めなければならないと思っております。
 3. 図書館の充実・博物館の建設を進めます。
 4. 地区公民館を中心とした市民生活に定着した基礎的団体の育成を強力に推進したいと思っております。
 5. 社会教育の振興をはかるために施設の整備と、組織の強化が大切な課題であり、その解決に取りかきたいと思っております。
 7. 同和教育の拡充徹底に取り組み、特に地域ぐるみの同和教育の推進には全力を傾注すべきであります。また運動と教育と行政の一体化による推進はもろんであります。特に生涯教育の各段階の特色に応じた指導計画による展開を進めたいと思っております。
 8. 社会教育関係団体とその活動への期待も大なるものがあります。「青少年団体」・「婦人団体」・「文化団体」・「PTA」・その他グループ活動などの助長、育成に努めていきたいと思っております。

消防出初式

大洲市消防出初式が、三月三日午前十時から、雨天のため、大洲市民会館で、大洲分団など十分団ならびに私設横野消防隊、田ノ久



富栄の座論梅

大洲市指定天然記念物 富栄の座論梅 (ざるんばい)

指定 昭和45年8月30日 所有 大洲市平野町平地 清水トララ氏

この座論梅は、市内平野町平地清水幸雄と刻まれています。梅と碑が同齡かどうかはわかりませんが、二、三三四番地(富栄)にあり、座論梅(入房梅)は、一つの花幹の大きさは、根元周七十七センチメートル、目周六十二センチメートルあり、花は八重で紫紅色、雄蕊密、雌蕊の数0-2-1、毎年結実しています。

国民年金 昭和五十一年四月から、国民年金保険料の定額千五百円が千四百円に改められます。若者や身体障害者となったり、あるいは母子世帯になつたりしたとき、年金加入者の生活の安定を図るためのものです。

保険料改正

国民年金は、加入者が年金額の三分の二を納め、国が約三分の一を負担するようになっております。

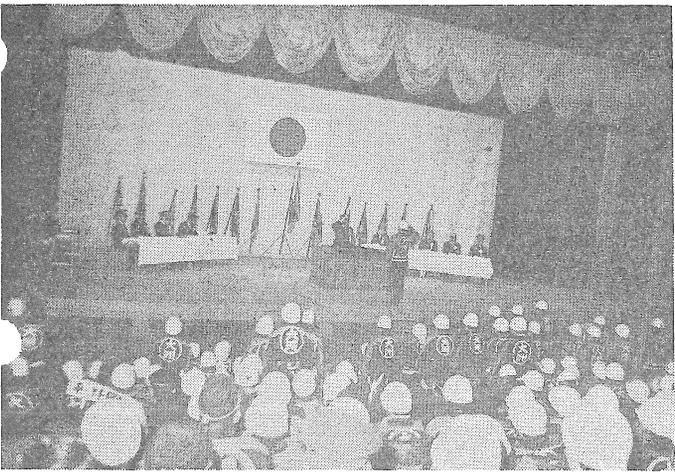
新入学、入園児を交通事故から守ろう

春の全国交通安全運動が、四月六日から四月十五日までの十日間行われます。

ふねは「船検を」

これらの船はすべて今年中に検査を受けなければなりません。「船舶安全法」による検査を受け、これに合格したことを証明する「船舶検査証書」と「船舶検査手帳」を携帯しなければ航行できません。

消防出初式表彰式風景



消防出初式表彰式風景

まごころ銀行

次のかたがたが、社会福祉事業のために役立ててほしいと、まごころ銀行へ預託されました。心からお礼申し上げます。

母子保健シリーズ (6) 母乳は必ず出る

最近のお母さんは、母乳が出ない、すくなく、安易に粉ミルクに切り替えてしまつて方が多いようです。

しかし、前回の初乳の話でもわかるように、赤ちゃんに母乳は必ず出ます。母乳は母体の必要に応じて分泌されます。

母乳の出る出ないは、乳房の大きさは無関係です。とにかく飲ませれば、必ず出るようになります。

お母さん方、自分の母乳に自信をもつて、もう少しの辛抱と努力でがんばって下さい。

お母さん方、通学、通園路を子供さんと一緒に歩いて、通学路の危険箇所を確認して、具体的に指導して下さる。

代表者 伊賀八平